

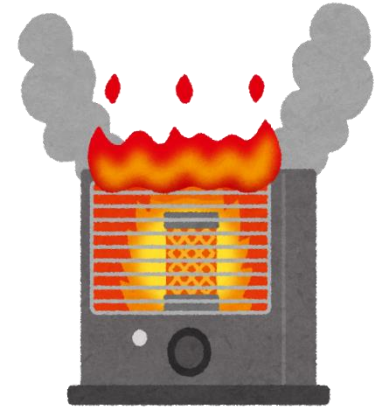
ストーブ火災に注意！

「ストーブ火災」は火災の原因の第4位！（総務省消防庁 平成30年における火災の状況）

身近なところで使用しているストーブなどの暖房機器も

誤った使い方をすると火災の原因となってしまいます。

正しい使い方を守って使用することが必要です。



「火災を防ぐポイント」

1. 洗濯物や燃えやすいものを近くに置かない！

ストーブの周りは、整理整頓！

ストーブに洗濯物が落下し、出火することがあります。



2. 寝るときは必ずストーブのスイッチを切りましょう！

ストーブをつけたまま寝ると、寝返りをうった際などに

ストーブに布団が接触し、出火する恐れがあります。



3. カートリッジ式油タンクはキャップを締め、 消火してからセットする！

カートリッジ式油タンクに給油した際は、キャップが

締まっているかを確認し、必ず消火してから本体にセットしましょう。



4. 灯油とガソリンを間違えない！

燃料を間違えないように専用の容器に入れ、

表示をするなどの工夫をしましょう。

